

多摩川ふれあい教室 体験学習会「多摩川博士になろう！」シリーズ（2021年度）
NPO法人多摩川センター

活動日	活動名称	活動概要
2021年 4月18日	多摩川博士になろう！ PART179 多摩川で春の植物を探そう！	昨年10月の洪水で、多くの土砂とともに植物なども流れて様子が一変した多摩川。そんな多摩川の河原も、新緑の美しい季節を迎え、少しずつ緑が戻り始めている。土手周辺や河原を歩きながら、川の流れや地形の変化、春の植物の様子を観察する。 講師：吉田 誠さん（植物研究者・NPO多摩川センター研究員）
6月27日	多摩川博士になろう！ PART180 多摩川・初夏の鳥たち 【悪天候のため中止】	新緑の季節の郷土の森博物館周辺や多摩川の河川敷を歩きながら、夏鳥を中心とした鳥類や植物などを観察し、種類やさえずりといった生態、特徴などとともに、観察を通じて、府中の多摩川の自然環境について学習する。 講師：大塚 豊（NPO多摩川センター研究員・自然写真家）
※2021年7月～9月の体験学習会は新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言で休止		
10月17日	多摩川博士になろう！ PART180 秋の河原で昆虫さがし	博物館付近の多摩川の土手や河原などで、この時期によく見られるバッタや鳴く虫などの昆虫を探し、河原のようすとともに、虫たちはどんな所にいるのか、多摩川に出て観察する。※雨天のため、博物館園内で、冬越しの準備をはじめの虫たちの観察を中心に実施 講師：立川周二（NPO多摩川センター研究員・農学博士/昆虫生態学）
10月31日	多摩川博士になろう！ PART181 多摩川・秋の河原の植物	秋が深まり、この時期に花や種、穂をつける多摩川の土手や河原の植物を中心に観察する。多摩川の洪水から2年が経過し、洪水の影響で土や石とともに流された河原の植物の復活状況を振り返る。講師：吉田誠（NPO多摩川センター研究員・植物研究者）、山道省三（NPO多摩川センター）
11月14日	多摩川博士になろう！PART182 多摩川がつくったまち・府中を歩く～秋深まる多摩霊園と浅間山をめぐる～	大昔に多摩川がけずり残した台地の名残ともいわれ、武蔵野の面影を残す浅間山と、市内でもまとまった緑や巨木などが見られる多摩霊園をたずねる。地形とともに武蔵野の雑木林、秋の野草を中心に観察、学習する。 講師：吉田誠（NPO多摩川センター研究員・植物研究者）、山道省三（NPO多摩川センター）
11月28日	多摩川博士になろう！PART183 ふだんの川と洪水のときの川～見て学ぼう！府中付近の多摩川～	多摩川の洪水から2年、今年も各地で水害や土砂災害が起きている。府中付近の地形やまちなりたち、「ふだんの川と洪水のときの川」、多摩川がどんな川かを知ることで災害に備え、情報の集め方や命を守るための行動について考え、学ぶ。近くの多摩川で、川の流れや土砂の堆積など川の景色がどう変わったか、洪水から人やまちを守るための様々な「しかけ」を見て学習する。 講師：蘭 勝司（国土交通省京浜河川事務所 河川環境課）
12月18日 19日 ※2日間の時間 制で実施	多摩川博士になろう！PART184 手づくりのお正月飾りに チャレンジ！	稲わらのしめ飾りをベースに、自然素材などを使って飾りつけ、色紙に墨で描いた絵や書なども添えて、オリジナルのお正月飾りを作る。伝統的な「和」の形に自分だけのアイデアを加えて表現する。 講師：宮田温子・小林俊介（多摩川センター研究員、多摩川ふれあい教室運営スタッフ）
2022年 1月30日	多摩川博士になろう！PART185 多摩川へ冬鳥に会いに行こう	葉が落ちている冬は、野鳥観察の好シーズン。この季節に川や水辺で見られるカモ類などの冬鳥などの鳥の姿を、郷土の森博物館の周辺や多摩川で観察、学習する。それぞれの種の生態や鳴き声、見分け方、双眼鏡の使い方などもあわせて学習する。 講師：大塚 豊（NPO法人多摩川センター研究員）
2月20日	多摩川博士になろう！PART186 洪水後の多摩川・変わりゆく姿	多摩川の洪水から2年、大きな被害が発生した多摩川では、現在も、さまざまな復旧や今後の災害に備える工事などが進められている。博物館付近の多摩川では、大丸取水堰の改築などの大きな工事が始まっている。府中付近の地形や防災のことも考えながら、そうした工事の目的や進め方などについて実際に見て学ぶ。講師：蘭 勝司（国土交通省京浜河川事務所 河川環境課）、山道省三（NPO多摩川センター）
2月27日	多摩川博士になろう！PART187 府中崖線といかだ道	府中崖線沿いは、古くから政治や祭事、生産、生活が営まれとくに史跡、旧跡が多く残る。かつて「いかだ道」、「いきき（行き来）の道」と呼ばれた道や地形、地名のいわれ、歴史などをたどりながら、府中本町から小柳町辺りまで歩き、寺社林や屋敷林などの崖線の緑や水循環についても学ぶ。講師：吉田誠（NPO多摩川センター研究員・植物研究者）、山道省三（NPO多摩川センター）
3月6日	多摩川博士になろう！PART188 多摩川に春を探しに行こう！ ～河原の植物&石ころ観察～	河原の植物も冬越しから春に向けての準備が始まる季節。そうした早春の植物のすがたとともに、河原の石ころにも注目する。多摩川の河原に見られる石たちはどこから来たのか、どんな石なのか、源流域の地層やよく見られる石のなりたちなどを観察しながら学ぶ。講師：吉田誠（NPO多摩川センター研究員・植物研究者）、山道省三（NPO多摩川センター）
3月20日	多摩川博士になろう！PART189 多摩川で春の野鳥に会おう！	この季節は、水辺のカモ類や樹木のツグミ類など、冬鳥がまだ多く残っている。一方で、ツバメ類やコチドリなど夏鳥の渡来が始まる時期でもある。草木が芽をふくらませる野鳥観察には絶好のシーズン、郷土の森博物館周辺や多摩川の川原で、春の野鳥観察を行う。講師：大塚 豊（NPO法人多摩川センター研究員）